

# 平成25年度大分県教育奨励賞受賞者一覧

No.	市町村	氏名(団体名)	主な活動内容	活動詳細	備考
1	全県	平成25年度全国高等学校総合体育大会 大分県高校生活動生徒実行委員会	大会の成功に向けた自主的活動及び県、市町実行委員会への協力活動	県内79校の生徒実行委員会の代表である19人の高校生で構成され、カウントダウンイベント等のPR活動への参加協力や、選手・監督に贈る12,000個の手作り記念品の作製、地域での啓発活動、清掃活動等の自主的活動を通して、大会の準備や運営を積極的に支える活動を展開した。	
2	中津市	中津相撲教室 (代表 岩波 卓)	相撲教室の開設及び中津東高校相撲部支援	相撲をとおして、相撲の技術向上のみでなく青少年育成、またスポーツの振興を期すことを目的に「中津相撲教室」を12年前に立ち上げた。現在は幼稚園児から中学3年生までの25名で活動している。 特に、「中津相撲教室」出身者が本校相撲部へと入部し、相撲教室での基礎技術、礼儀またマナー面で鍛錬された子どもたちの影響による本校相撲部の活性化、さらに、指導者による本校相撲部への支援(練習相手、指導)により多くの成果が現れている。	大分県立 中津東高等学校
3	中津市	山口小学校・父親部会 (会長:石堂浩之)	学校支援活動	児童の体験や保護者・地域との結びつきを豊かに育むために、東日本大震災支援・街頭募金活動、野草取りと野外炊飯活動、川釣り大会、そうめん流し、豚汁づくりなどの体験活動を企画・運営している。体験活動を通して子どもたちの心の育成を図っている。また、校内の環境整備や補修活動などの環境整備にも貢献している。	中津市立 山口小学校
4	豊後高田市	高田中学校 生徒会	草地おどりの継承	当チームは本校生徒会が中心となって、地域との交流を深めることを目的に平成16年に編成された。豊後高田市の伝統的な踊りである「草地おどり」の継承する活動に取り組んでいる。主として、毎年8月中旬に開催される、豊後高田市観光盆おどり大会に出場し、生徒たちが自主的に取り組んだ練習成果を披露することで、市民や観光客へ郷土芸能を伝えている。	豊後高田市立 高田中学校
5	豊後高田市	香々地中学校 生徒会	地域貢献及びあいさつ運動・ボランティア活動	生徒会が中心となり、地域ぐるみのあいさつ運動や地区清掃活動等ボランティア活動に率先して取り組み、また、地域行事等へ積極的に参加し、地域の活性化の一翼を担っている。	豊後高田市立 香々地中学校
6	豊後高田市	草地小学校 児童会	地域貢献及びボランティア活動	地域に伝わる「お接待」「草地踊り」等に積極的に参加し、また、高齢者への絵手紙や花の配布等を行い、地域との交流を深めている。また、ボランティア活動して、地域にある文化財の清掃活動も行っている。挨拶運動も展開し、さわやか挨拶運動に努めている。	豊後高田市立 草地小学校
7	豊後高田市	桂陽小学校 PTA	学校支援活動	桂陽小学校のPTA活動は、地域と密着した取組を展開しており、運動会やバザー活動等を組織的、継続的に行っている。また、環境美化として、アルミ缶回収や遊具の設置、除草作業等も取り組みでいる。今年度は、「中庭グリーンフィールド化」の取り組みとして、芝生舗装を子どもとともにを行い、子どもが安心して遊べる空間づくりを行い、学校美化活動に大いに貢献している。	豊後高田市立 桂陽小学校
8	豊後高田市	田染小学校 PTA	学校を「元気」づける活動	田染小学校PTAは、田染小学校を「元気」にする活動として、3月には本校1階ロビーにお雑様の展示をしたり、5月には、鯉のぼり台を体育館前に設置し、実際に5匹の鯉のぼりを揚げたりして、子どもたち、ひいては田染小学校の士気を高めた。これだけにとどまらず、プール横の排水溝清掃、学校碑の土台の修理、スズメバチの巣の駆除など大いに学校に貢献している。	豊後高田市立 田染小学校
9	豊後高田市	明石 直也	スポーツ指導	地域のスポーツ少年団の指導者として、技術面だけでなく、あいさつの大切さ、自分で考えて行動できる力等の育成にも力を発揮して頂いている。また、個に応じた指導を行い、チームワークを大切にしており、結果として、昨年度は地区大会を勝ち抜き、県大会へ2度出場している。地域の健全育成の観点からも大いに貢献をしている。	
10	豊後高田市	大島 由起	学びの21世紀塾講師	豊後高田市の『学びの21世紀塾』において、寺子屋講座の中学生国語、夏休み、冬休み特別講座の国語の授業において、幼稚園文字あそび講座の講師を6年間にわたって担当され、当市の子どもの学力向上に大きく貢献している。	
11	豊後高田市	緒形 久美	学びの21世紀塾講師	豊後高田市の『学びの21世紀塾』において、寺子屋講座の中学生英語、幼児・小学生英会話、夏休み、冬休み特別講座の英語の授業において、幼稚園英会話講座の講師を5年間にわたって担当され、当市の子どもの学力向上に大きく貢献している。	

# 平成25年度大分県教育奨励賞受賞者一覧

No.	市町村	氏名(団体名)	主な活動内容	活動詳細	備考
12	豊後高田市	大分県軟式野球連盟 高田支部 理事長 安藤 悟	少年野球を通じた児童生徒の健全育成	大分県軟式野球連盟高田支部に40年間所属し、事務局長、支部長、理事長等を十数年つとめ、少年野球(中学校を含む)の指導を審判という立場から熱心に行っている。野球を通して、技術はもちろんのこと、スポーツの楽しさ、挨拶をはじめとするマナーの大切さ、チームワークの大切さ等を身につけさせ、人間形成に大いに貢献をしている。また、長年のねばり強い指導により、豊後高田市の野球の礎を築き、高田中学校の野球部を九州大会制覇、全国レベルのチームへと育てた。	
13	宇佐市	宇佐市立長峰小学校 PTA子ども会 (代表 原田 稔)	伝統芸能の伝承及び学校支援活動	長峰小学校PTA子ども会は、長年、学校教育活動の協力や様々な子ども会行事に取り組み、「地域の活動に興味を持ち、積極的に関わろうとする態度や郷土を愛する心」の育成に貢献している。中でも1984年から「子ども神楽」に取り組み、伝統文化の継承に貢献している。また、学校行事「新春子ども祭り」にて地域の方に披露したり、校区の老人福祉施設を慰問したりして、地域の人との交流活動に貢献している。	宇佐市立 長峰小学校
14	宇佐市	おはなし列車 (代表 峰尾 鈴子)	読み聞かせ活動及び読書活動の整備・支援	平成14年度から四日市北小学校の児童を対象に週に1回、朝の時間に各学級で読み聞かせを行っている。また、平和集会や全校集会で平和や人権に関する読み聞かせを全校の児童や保護者を対象に行っている。さらに、四日市北小学校の読書活動に対して整備や支援等も行っている。このような活動のおかげで、本校の読書への興味・関心が高まり、学力向上や豊かな感性の育成に貢献している。	宇佐市立 四日市北小学校
15	宇佐市	豊川キッズ安全隊 (会長 衛藤正敏)	下校時の見守り活動及び交通指導	6年前に豊川小学校の保護者(父親・母親)が登録して、「豊川キッズ安全隊」を結成し、児童の下校時に校区内をパトロールして不審者からの安全見守りや交通指導を行っている。この活動が、児童下校時・下校後の安全確保に多大な貢献をしている。	宇佐市立 豊川小学校
16	宇佐市	佐藤 民子	学校評議員活動及び登下校時見守り活動	平成13年から25年までの13年間にわたって、安心院小学校の学校評議員として、地域住民またPTAのOBの立場からスムーズな学校運営に協力している。入学式、卒業式、運動会、文化祭などの学校行事に積極的に参加し、子どもたちの学習活動を応援したり、地域においても子どもたちが安全に過ごせるように、登下校のようすを見守り続けている。	宇佐市立 安心院小学校
17	宇佐市	中原 徹二	学校評議員活動及び地域活動の見守りと応援	平成15年から25年までの11年間にわたり、安心院小学校の学校評議員として、地域の公民館長や教職員OBの立場からスムーズな学校運営に協力している。入学式、卒業式、運動会、文化祭などの学校行事にも積極的に参加し、子どもたちの学習活動を応援している。また、教職退職後9年間、地域の公民館長として子どもたちを地域行事に参加させ、子どもたちの学びの姿を地域に広めた。	宇佐市立 安心院小学校
18	宇佐市	安倍 重男	米作り指導	平成19年から豊富な経験と知識、研究の成果を活かし、自らの田圃を提供して、5学年の米作りにて関わり、指導助言をしている。活動を通して、米作りの手順、知識、知恵・工夫、苦労や大変さと共に、米を育てる喜びとやりがい、仲間との共同の大切さ等を子どもたちに伝えている。	宇佐市立 院内中部小学校
19	宇佐市	日野 一紘	分校教育の振興	平成22年度分校の再開と同時に「上院内地域活性化協議会 なんとかしゅう会(元)」を起ち上げ、地域と分校とが連携して、諸事業に取り組み、地域の活性化と児童の健全育成に尽力している。	宇佐市立 院内中部小学校 (上院内分校)
20	国東市	小原地域見守りボランティア	登下校の安全を守る防犯パトロール	平成14年から11年間継続して、毎週4回登下校時の防犯パトロールをしている。児童に声かけをし、交通に関する安全指導・不審者に対する防犯活動を行い、登下校時の安全確保に多大な貢献をしている。	国東市立 小原小学校
21	国東市	朝ドリル学習ボランティア (代表 武多 洋子)	「朝ドリル」の指導・学習サポート	平成22年から開始し、毎年度「朝ドリル」学習ボランティアとして、地域の方・保護者・保護者OBを主としたメンバーで組織を編成し、活動を行っている。各担任教諭と連携し、国語・算数の学習内容のつまづきを改善するため指導・学習サポートを行っている。	国東市立 竹田津小学校
22	国東市	佐藤 秀一	自家栽培農産物の寄贈	昭和60年から現在に至るまで、29年間にわたり武蔵町内小学校・中学校の児童・生徒にみかんを送り届けている。武蔵町内学校の3学期の始業式は「みかん式」と呼ばれ、佐藤 秀一さんは、この伝統・文化を大切にしよう決意し、自宅で栽培したみかんを無償で提供している。児童・生徒は、毎回佐藤さんへの感謝の手紙を送っている。	国東市立 武蔵中学校
23	国東市	江原 加代子	卓球部指導	平成9年度より国見中学校の部活動女子卓球部の外部指導員となり、今年度で17年目となる。小規模校で、少ない部員数であるが、大分県大会優勝・九州大会入賞・全国大会出場など数々の実績をあげてきた。卓球の技術指導のみならず、部員の礼儀作法・生活指導についても地道に指導している。	国東市立 国見中学校

# 平成25年度大分県教育奨励賞受賞者一覧

No.	市町村	氏名(団体名)	主な活動内容	活動詳細	備考
24	国東市	渡邊 啓子	学習支援活動	平成20年度から現在まで5年間、熊毛小学校の外国語活動の支援を毎週行っている。児童・ALT・担任教諭との連携役とし、効果を上げている。平成25年度、熊毛小学校が取り組んだフランスコ法王就任を祝う手書きメッセージを送る活動の取り組みの際、ALTと協力して手紙やその返事について翻訳子どもたちへ説明するなど支援を行った。	国東市立 熊毛小学校
25	国東市	富永神楽保存会	伝統文化の保存継承	平成15年に旧西武蔵小学校で、地域発祥の神楽を伝承しようと、子ども神楽が始まった。当時、保護者に指導者がいなかったため、富永神楽保存会が指導することになり、統合して安岐中央小学校になったいまでも、指導をしている。地域伝統行事への参加や老人福祉施設慰問等で発表するなど伝統文の継承に貢献している。	国東市立 安岐中央小学校
26	国東市	読み聞かせグループ「アリス」	読書活動推進	平成18年度から旧西安岐小学校で活動をしており、統合した安岐中央小学校でもその活動は続いている。毎週金曜日の朝、各学年で読み聞かせを実施している。児童の読書活動の意欲高揚に貢献しており、平成24年度は前年度を遥かに上回る全校図書冊数を達成した。小学校だけではなく、安岐中央幼稚園・安岐中央保育所・安岐中学校でも読み聞かせを実施している。	国東市立 安岐中央小学校
27	杵築市	小谷 健一	米作り指導	平成11年から山香小学校児童が米作りの体験学習を実施するのに伴い、籾播きから代かき、田植え、稲刈り等 様々な行程を指導してくれている。	杵築市立 山香小学校
28	杵築市	安部 両司	米作り指導	平成11年から山香小学校児童が米作りの体験学習を実施するのに伴い、籾播きから代かき、田植え、稲刈り等 様々な行程を指導している。	杵築市立 山香小学校
29	杵築市	安東 勇次	米作り指導	平成13年から現在まで12年間米作りについて子どもたちに教えている。もみまきから始めて田植えや稲刈り体験では、実地指導をきめ細かに行うと共に、農業の素晴らしさや難しさをわかりやすく教えることで、子どもたちの勤労生産学習に貢献している。スクールガードとしても活動し、子どもたちの見守りをするだけでなく、日常的に子どもたちに声をかけ、成長を支えている。	杵築市立 田原小学校
30	杵築市	古庄 昭明	米作り指導	平成18年から現在まで7年間水田を提供し、田植えから稲刈りまでの管理をして子どもたちの米作りを支えている。 学校近くの水田のため、子どもたちは随時稲の成長の様子を観察できることから、米作り学習をより身近に感じ、学習を継続的に行うなど、子どもたちの学習意欲の向上に貢献している。	杵築市立 田原小学校
31	杵築市	田原小学校 児童会	ボランティアによる地域貢献	自分たちの力で他の国の人の役に立てることをしようと、平成19年から7年間ペットボトルキャップを集めている。年間を通じて全校児童が持ち寄っているが、学校だけでなく、地域にも協力をよびかけることで、支援の輪を拡大している。 また、どぶろく祭りの前に、校区にある白鬚神社の清掃活動を地域の老人クラブの方々と一緒に年間行っている。あわせて道路沿いのゴミ拾いも行い、地域の美化に貢献している。	杵築市立 田原小学校
32	杵築市	日浅 勝利	学校環境整備	平成20年度から毎年6月頃、学校の敷地と市道の境にある松の木100本をおよそ2週間かけて剪定をし、学校環境美化の整備に貢献している。	杵築市立 豊洋小学校
33	杵築市	大内小学校育友会研修部	読み聞かせ活動	大内小学校育友会(PTA)研修部と地域のボランティアの方が、20年間にわたり毎週水曜日の朝15分間、全学年に読み聞かせを行い、子どもたちの読書への興味・関心を高め、学力向上や豊かな感性の育成に貢献している。	杵築市立 大内小学校
34	杵築市	御堂 順暁	ゲストティーチャー	平成10年度から総合的な学習の時間のゲストティーチャーとして、3年生の収穫したそばの実を使ってそば打ち体験の学習を支援している。 また、4年生5年生の「ホタルのいる山蔵川の秘密をさぐる」単元において、ホタルの生態を通じ、環境について学ぶ時間にゲストティーチャーとして、学習を支援している。 さらに、社会の伝統工芸においては、筆ができるまでを工房にて実演する等の学習を支援している。	杵築市立 山浦小学校

# 平成25年度大分県教育奨励賞受賞者一覧

No.	市町村	氏名(団体名)	主な活動内容	活動詳細	備考
35	杵築市	山香子ども太鼓	太鼓の演奏による地域イベント支援	昭和60年に結成以来、地域の子どもたちが定期的に練習に励み、地元のイベントでの発表や老人ホームの慰問など、長年にわたり地域の文化振興に寄与している。	
36	別府市	読み聞かせグループ たんぽぽ	読み聞かせ活動	別府市立春木川小学校にて、平成9年度から読み聞かせ活動を開始し、現在に至る。開始以来、形態を変えて活動を続けてきた。現在は、毎月第2・4木曜日の朝、各教室において活動を繰り広げている。また、父親の読み聞かせを企画したり、市立図書館や卒業生の進学先の中学校で読み聞かせを実施するなど、手広く活動している。	別府市立 春木川小学校
37	別府市	内野 宗郁	茶道部指導	別府市立青山中学校にて平成9年度から、茶道部の指導にあたり現在に至る。また、平成13年度から平成24年度まで、同校の総合的な学習の時間の「ものづくり講座」の講師も併任し同校の教育活動に大きく貢献している。また、老人ホームへの慰問など、ボランティア活動に熱心に取り組んでいる。	別府市立 青山中学校
38	大分市	大分県立大分工業高等学校 生徒会	敷戸駅マナーアップキャンペーン	平成17年度より、本校生徒会生徒と教職員が大分南署と地区のボランティアの方々と協力して、JR敷戸駅付近において、生徒の登校時間に合わせて、月2回程度活動している。自転車の盗難防止のためのツーロックや安全運転を呼び掛け、あいさつ運動も合わせて行っている。	大分県立 大分工業高等学校
39	大分市	別保校区 長寿会連合会	下校見守り活動	別保小校区は、近年宅地造成、マンション建設によって児童数が再び増加の傾向にあり、森町バイパス沿いには様々な商店が立ち並び事故や不審者事案も発生している。 そのような状況の下、7年前から毎日下校時に辻辻に長寿会の方が立って児童の安全下校を見守る活動をしている。安全を見守ることに加え、児童の挨拶指導にも尽力している。	大分市立 別保小学校
40	大分市	別保会	学校支援活動	平成12年度の発足以来、2年生の生活科単元「いきいき キラキラ」のために「カブトムシ」の幼虫を各クラスに配布している。また、卒業式後のイベントとして、卒業生・保護者全員による風船とばしの企画・準備をしたり、小学校主催のファミリーフェスタで出店等の準備・運営をしている。ほかにも、別保小観察池の清掃など多方面で学校をバックアップしている。	大分市立 別保小学校
41	大分市	読み語りの会 たんぽぽ	読み語り活動	平成12年度の発足以来、毎週木曜日の朝に奇数学年・偶数学年毎に読み語り活動をしているほか、月1回昼休みに「お昼の読み語り」を実施したり、学期末に「読み語りスペシャル」を実施している。また、校地内にある別保公民館に於いて、学年にあった物語本を幾つか取り上げ、大型絵本を利用した読み聞かせやパネルシアター等の活動をしている。45分間どの児童も集中できる内容を毎回工夫している。	大分市立 別保小学校
42	大分市	城中応援団	学校支援活動	平成19年度から、毎年、年末に生徒激励の意味をこめた手作り門松を設置してくれているほか、校内の中庭づくりや樹木の剪定等にも積極的に協力してくれている。 また、PTA会員と生徒との懇談会「城中未来を語る会」に講師として参加している。	大分市立 城南中学校
43	大分市	うみねこパトロール隊	朝のあいさつ運動及び交通安全指導	平成18年の発足以来、早朝には本校を含む東部地区の小中学校正門前でのあいさつ運動を、夕刻にはコンビニエンスストア前などで交通事故防止のための街頭指導を行っている。昨年度の活動回数は早朝54回、夕刻6回の計60回に及び、登下校時の安全確保に多大な貢献をしている。	大分市立 佐賀関中学校
44	大分市	くすのきクラブ	出前授業	「府内城の再建」を目指し、府内城の模型を作成。この模型を使用し、府内城のあった大分城址公園近隣の小学校で出前授業を行い、子どもたちの郷土の歴史への興味を喚起し、郷土愛をはぐむことに寄与している。	
45	大分市	大分キヤノン株式会社 大分事業所	出前授業	平成21年から大分市内の小中学校で、出前授業として「写真教室」を開催し、子どもたちが実際に撮影した写真展も行っている。子どもたちの芸術振興に寄与している。	
46	臼杵市	大分県立臼杵商業高等学校 KYUSHOP部	商店街の活性化による地域貢献	平成22年度より地域との交流を考え、平成23年度のインターンシップの受け入れ要請を行っていた。その後、商店街側から高校生の出店の提案を受け、平成23年度入学生が商店街活動を視野に入れた準備を始める。入学後、地域貢献希望者を募り、4月、5月と準備を行い6月より営業を始める。平成24年度より部活動として活動を行い、毎月第1、3土曜日に営業を続け商店街の活性化など地域に貢献している。	大分県立 臼杵商業高等学校

# 平成25年度大分県教育奨励賞受賞者一覧

No.	市町村	氏名(団体名)	主な活動内容	活動詳細	備考
47	臼杵市	読み聞かせグループ すすの会	読み聞かせ活動	平成13年度から下ノ江小学校において本の読み聞かせの活動を行っている。活動開始当初は、図書の時間や集会時に図書室に来る子どもたちを対象に行っていたが、今は、木曜日の読書集いに月1回「すすの会の時間」を位置づけて、各教室に入り読み聞かせを行っている。メンバーは毎年少しずつ入れ替わりはあるが、地域・保護者の方々と組織され、5月と3月に計画反省の会を持ち活動している。現在メンバーは9名である。	臼杵市立 下ノ江小学校
48	臼杵市	溝部 弘二	交通安全指導及びあいさつ指導	交通指導員として16年間、毎朝通学路に立ち、交通指導及びあいさつ指導を行い、児童登校時の安全確保に多大な貢献をしている。	臼杵市立 野津小学校
49	臼杵市	吉四六・おへま防犯パトロール隊	下校時の見守り活動	平成20年の発足以来、毎日小学生の下校時に同行し、地域住民の防犯意識向上の活動を行っている。街頭犯罪の抑止を目的としたパトロールや青少年への声かけ活動、不審車両等のチェックなどを行いながら、交通指導及び見守り活動に取り組んでいる。	臼杵市立 野津小学校
50	津久見市	石井 勝枝	華道の指導	華道池坊支部長石井勝枝先生が、平成16年から約9年間にわたり、毎月1回ボランティアで華道の指導を行っている。児童は、実際に体験活動をする中で伝統文化の素晴らしさを感じることができ、意欲を持って活動に臨んでいる。平成25年度からは、児童のクラブ活動の時間に生け花を指導している。	津久見市立 津久見小学校
51	津久見市	吉田 多田子	茶道の指導	平成16年から約9年間にわたり、毎月1回ボランティアで茶道の指導を行っている。茶道のお手前を学ぶことで、日本の伝統文化にふれることができ、貴重な体験活動となっている。平成25年度からは、津久見小学校で茶道教室を児童のクラブ活動の時間に指導している。	津久見市立 津久見小学校
52	由布市	中山間地域直接支払制度・五ヶ瀬地区協定	農業体験指導及び学校環境整備	平成17年から現在まで、小学校周辺の休耕田・水田等を提供して、そば・大豆・米づくり体験学習を指導している。米づくり体験では、籾撒きから収穫まで年間を通じた指導を行っており、児童の社会科学習・勤労生産学習・キャリア教育の充実に貢献するとともに、地域住民との交流にも役立っている。 また、小学校周辺の草刈にも長年積極的に参加している。	由布市立 東庄内小学校
53	由布市	平石自治区	農業体験指導	平成22年度から毎年5年生を対象にして、稲作り・田植え・稲刈り・脱穀等の体験の場を作り指導している。また、収穫した餅米で、餅作り等の調理実習も行っている。このような稲作体験を通して、児童に、地元の産業や自然を守り、地域を知り、親しみをもたせることができている。	由布市立 西庄内小学校
54	由布市	千竈 八重子	読み聞かせ活動	平成12年に『鬼が島文庫』という図書館を塚原地区の自宅に開設し、地域の方や子ども達に開放するとともに、塚原小学校や併設する塚原幼稚園で12年以上毎月1回読み聞かせを行っている。子どもたちに対して読書や紙芝居を通して豊かな心を育む活動となっている。	由布市立 塚原小学校
55	佐伯市	指導教諭 富高 将王	部活指導	佐伯豊南高校簿記部顧問として、優れた指導力により平成21年から平成24年にかけて連続4年で本校簿記部を全県上位に導いた。また、昨年度の全国高等学校簿記部大会で総合学科としては1位となる9位入賞に導くなど、生徒に努力をし結果を出す喜びを教えた。	大分県立 佐伯豊南高等学校
56	佐伯市	佐伯東小学校読み語りグループ	読み語り活動	平成17年9月から毎週火曜日の朝に3名のメンバーで読み語りを始め、当初は1年生の2クラスを対象に活動を実施した徐々にメンバーも増え、翌18年には1年生1クラス、2年生2クラス活動を拡大、平成19年度には4年生、20年度には5年生まで拡大、平成21年度からは全学年を対象に読み語りを行い、現在に至っている。週に1度15分間、子どもたちに1冊でもいいから心に残る大好きな本ができることを願って活動を続けている。	佐伯市立 佐伯東小学校
57	佐伯市	楠本里づくりの会 (代表:小野 太)	学校の応援団	楠本地域のすべての行事や環境の改善を活動の主とし、神楽・子ども神楽、地区防災組織の編成と多岐にわたり活動をしている。学校の応援団として、地区との合同開催による運動会、学校美化作業、マンボウ隊見守り活動など、学校を支援する活動に取り組んでいる。	佐伯市立 楠本小学校
58	佐伯市	河内小図書室ボランティア	図書室の整備及び読み聞かせ活動	平成22年度から図書室の整備・読書環境づくり、読み聞かせを意欲的に行い、その成果や技能を佐伯市立図書館での情報交換会で発表し、大きな評価をえた。また、県の事業の「地域教育力活用研修」で事例発表し、県内へその取り組みを広げるなど、読み聞かせ活動の拡大にも貢献している。	佐伯市立 河内小学校

## 平成25年度大分県教育奨励賞受賞者一覧

No.	市町村	氏名(団体名)	主な活動内容	活動詳細	備考
59	佐伯市	教諭 大塚 滋子	作文指導	平成9年より長年にわたり、勤務校において作文指導に精力的に取り組み、「少年の主張大分県大会」をはじめとする各種作文コンクールに生徒が多数応募し入賞を果たすなど生徒の意欲喚起に貢献している。	佐伯市立 蒲江翔南中学校
60	豊後大野市	この本いいねの会	読み聞かせ活動	平成22年度から、ふるさと豊後大野市大野町の幼児・児童・生徒に豊かな心、郷土愛を育むために、就学前施設や小学校における読み聞かせ活動を展開している。民話や紙芝居、立体絵本、仕掛け紙芝居などの制作活動や、紙芝居やエプロンシアターの演じ方の研修を行い、読み聞かせ力に向上に努めている。また、市民啓発のためのイベント等においてもプロジェクターを活用した読み聞かせを行うなど活躍している。	
61	豊後大野市	清川学習支援ボランティア	学習支援ボランティア	平成19年度から、同小学校における「キラキラタイム」で、計算問題の答え合わせや音読や書き写しの確認作業を行い、基礎学力定着のため学習支援に尽力している。また、週1回放課後に実施している「放課後TRYタイム」においても、練習プリントの答え合わせを行っている。	豊後大野市立 清川小学校
62	豊後大野市	サンクス読み語りの会	読み聞かせ活動	平成20年の団体設立当初から、豊後大野市立三重第一小学校児童に対する読み聞かせ活動を行い、児童の情操教育、図書館教育の振興に尽力している。	豊後大野市立 三重第一小学校
63	日田市	三隈マーケット	商店街の活性化による地域貢献	平成21年度から日田市の商店街活性化のため、学校で学んだ商業に関する知識や技術を生かして販売活動を実施している。この活動を通して、地元企業と協力した企画商品の開発、地域の行事への積極的な参加、東北大震災の復興応援、昨年度の北部九州豪雨災害の支援など社会貢献を行っている。これらの活動を通して保護者や地域から高い評価を受けており、マーケット来店者も本年7月で4,000人を突破した。	大分県立 日田三隈高等学校
64	玖珠町	日出生大自然太鼓	太鼓の演奏による地域イベント支援	玖珠町童話祭や郡内のイベント、日出生地区の運動会など様々な場所で太鼓を演奏している。活動は今年で10年目をむかえ、地域の行事へ積極的に参加し社会貢献を行うなど、生徒の自信や誇りにつながっている。	玖珠町立 日出生中学校
65	玖珠町	梅木 洋一	学習支援活動	3年間にわたり、学校の要請に応じ、放課後の時間や長期休業中の時間、またはテスト前など、課題をつくり生徒一人ずつに添削、丁寧な解説をし、数学の基礎基本の定着に貢献している。また、数学オリンピックを行うなど、生徒が数学へ興味を持つよう尽力している。 また、授業においてもゲストティーチャーとして、子どもの学習支援を行うなど、本校の学力向上に貢献している。	玖珠町立 玖珠中学校